



こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

1 学期が元気にスタートしています

新学期が始まり、早いもので2週間になります。朝の元気な挨拶から始まり、朝から元気よく運動場で遊ぶこどもたちの姿を見ていると、自然に笑顔になり幸せな気持ちになります。教室では、どのクラスもしっかり先生を見てお話を聞き、あるいは真剣にノートや端末に向かい、また、校外学習や学校行事など、「国府っ子」はみな新しい学年になったやる気に充ち溢れています。



二年生が府南寺のアイナシの木を見に行きました



火災想定避難訓練をしました

学習ボランティア会議が行われました

4月18日(金)、図書室で学習ボランティアの皆さんと職員が一堂に会し、こどもたちの支援について打ち合わせを行いました。多様なこどもたちに寄り添って優しく熱心にご支援くださる学習ボランティアの皆様は、国府小学校になくてはならない存在です。今年度も、よろしくお願いします！



4月と11月は三重県「いじめ防止強化月間」です

三重県いじめ防止条例第18条第2項により、学校・家庭・地域などがそれぞれの役割と責任を自覚し、社会総がかりでいじめ根絶を目指した取組を推進しています。県取組を受けて、鈴鹿市の小中学校においても、いじめ防止強化運動に取り組んでいます。その一つが「ピンクシャツ運動」です。

「ピンクシャツ運動」とは・・・

2007年、カナダのハイスクールで、男子生徒がピンク色のポロシャツを着てきたことがきっかけで、いじめを受けたのを聞いた上級生二人が、学校からいじめをなくしたいという思いで、ディスカウントストアへ行き75枚のピンク色のシャツやタンクトップを買い込み、クラスメートに「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と呼びかけました。翌日朝、校門でシャツを配ろうと立っていたところ、ピンクのシャツを着た生徒たちが次々と現れ、用意できなかった人はピンク色の小物を身につけ登校する人も、その日100人もの生徒たちがピンク色のものを身につけ、学校中がピンク色に染まりました。いじめを受けた生徒はその様子を見て安堵の表情を浮かべ、それ以来、その学校ではいじめの話聞くことはなかったそうです。

この話が地元メディアで取り上げられ、今では180の国々で、ピンク色の小物などを身につけるなどして「いじめ反対」のメッセージを伝えるようになりました。学校ではピンク色ののぼり旗を校内・校外にたて、先生たちもピンク色のものを身につけてピンクシャツ運動に参加しています。

学校でも学活や道徳などで「いじめ」について考えたり話し合ったりしています。ご家庭でもぜひ、「いじめ反対」について話し合う機会をもってください、ピンクシャツ運動に参加いただけましたら幸いです。



読み聞かせボランティアが始まりました。

みんな大好きボランティアによる絵本の読み聞かせを今年もお世話していただくことになりました。4月15、16日の2日間、入学のお祝いとして1年生に読み聞かせのプレゼントをしていただきました。全校では5月以降で計画中です。子どもたちは絵本を読んでもらうことが大好きです。絵本の読み聞かせに興味がある方、一緒に活動していただける方は学校へご連絡ください。

明日4月22日(火)授業参観 13:30～、学級懇談会14:25～、PTA総会15:15～

お気をつけてお越しください。お待ちしております！